

No. 7 特別支援学校における教材開発と実践 実施要項

ー実践に役立つ教材作りー

- 1 主旨 ○授業実践に役立つ教材・教具の活用について学ぶ。
○腹話術人形の活用法を知り、製作する。
- 2 対象 県内の学校・幼稚園・保育園・関係機関・施設等に勤務する職員全般
- 3 主管 福井県特別支援教育センター
- 4 日時および会場
平成 24 年 7 月 27 日（金）10:00～16:00
福井県立清水養護学校
〒910-3623 福井市島寺町 68-33-3 TEL 0776-98-3650 FAX 0776-98-3453
- 5 準備物等 内ブック 昼食（周囲に飲食店はありません）
材料費（2,300 円程度の予定）
カッター、カッターの替え刃、油性ペン（細字用）、はさみ、
カッター版、もしくは代わりになるもの（四つ切程度の大きさ）

6 講座日程および内容

時 間	テーマ および 講師	内 容
9:30～10:00	受 付	
10:00～10:10	開講の挨拶 福井県特別支援教育センター 所長 小嵐 恵子 学校長挨拶 福井県立清水養護学校 校長 村中 正明 氏	
10:10～12:00	<清水養護学校の実践紹介> 高等部「プランターカバー製作補助具」 発表者 福井南養護学校清水分教室 長谷川 一夫 氏 中学部「スキー補助具 4点」 発表者 清水養護学校 山田 陽一 氏 小学部「さつまのおいも」 発表者 清水養護学校 森島 康代 氏	・福井南養護学校清水分教室、清水養護学校の中学部、小学部それぞれの実践例を知り、特別支援学校における教材について学ぶ。
12:00～12:10	諸連絡	
12:10～13:00	昼 食・休 憩	
13:00～15:50	<実習> ・腹話術人形を使った実践例の紹介 ・腹話術人形の製作 担当 清水養護学校 関 淳一 氏 教育研究部員 ・腹話術の練習	・腹話術人形を使った授業実践について知る。 ・腹話術人形の作り方や使い方を知る。
15:50～16:00	閉講	

本講座担当者 福井県特別支援教育センター 指導主事（特別支援教育） 齋門 容子

〒910-0846 福井市四ツ井 2-8-1 TEL 0776-53-6574

FAX 0776-52-6272

E-mail kensyu@fukuisec.jp